

在学生（学部生・大学院生）・保護者の皆さまへ

中京大学長 安村 仁志
中京大学教育後援会長 杉野 邦廣
中京大学校友会会長 森谷 敏夫

新型コロナウイルス感染症拡大に関する経済的支援について

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、急速に感染者が増えています。政府は感染拡大防止に努めるため4月9日、愛知県も10日に《緊急事態宣言》を出しましたが、なお感染への不安が続き、経済活動及び日常生活にも大きな影響が出ています。本学は、早期に対策本部(本部長：学長)を設置し、感染防止のためさまざま対応してまいりましたが、最大の課題は春学期を「いつから」「どのように」始めるのかということでした。人を大事にして教育することをモットーとする大学として、最大限の感染防止策を講じながら可能な限り《対面型授業》を維持することを模索しましたが、《緊急事態宣言》発出を受け、学内での濃厚接触だけでなく、通学時の感染リスクをも考慮して、春学期の開講日を5月7日に、そして授業は原則オンライン(遠隔)で行うことといたしました。目下、質を落とすことなく充実した授業ができるよう、教職員一丸となって準備をすすめているところです。

オンライン授業においては、学生の皆さんにも一定の情報機器や通信環境の整備が伴われます。当初は、機器・通信等の環境が整わない方に対しては、学内の施設・設備の提供を考えておりましたが、緊急事態宣言のもとで入校禁止措置をとらざるを得なくなり、対応が困難となりました。また、経済活動の萎縮に伴い、家計が苦しくなっている方たちも増えています。懸命にアルバイトをしながら学びを続けている方たちにはアルバイトそのものがなくなり、苦しい状況におかれることを憂慮しています。本学は、すべての学生が退学に追い込まれることなく、学びを続けられるよう、経済的支援策を立てました。第一は、先日ご案内したところの、(PC必携化となっている学部1・2年次生を除く)3・4年次生・大学院生を対象にしたPC等の環境整備費としての「無利子貸与制度」です。ご活用ください。

そうした中、このたび、学生の修学を支援する教育後援会、卒業生で構成される校友会から大学の方針を理解し、支援したいとお申し出がありました。大変ありがたく、心強いことです。それにより大学・教育後援会・校友会の三者が力を合わせて学生の皆さんを支援することになり、二番目の支援策となる、オンライン授業受講に伴う環境維持と修学支援を目的に、在学生全員に対し一律50,000円の「修学支援金」を給付することを決定いたしました(具体的な給付方法については、追ってお知らせいたします)。

三番目に、家計急変により修学の継続が困難になった方々を対象とした特別の《修学支援奨学金給付制度》を設けることにしています(これについても詳細が決まり次第、お知らせいたします)。

このほか「高等教育の修学支援新制度」、「日本学生支援機構(JASSO)奨学金」、「地方公共団体・育英財団奨学金」もありますのでHPトップページ「新型コロナウイルス感染症に伴う対応について」⇒「在学生の奨学制度」を参照してください。

四番目に、秋学期の学費に関し、納付期限を当初の10月20日(火)から12月18日(金)に延長することを決定いたしました。

(中京大学長 安村 仁志)

教育後援会及び校友会の支援への思いは、大学と重なるところもありますが、以下のとおりです。

さまざまな業界で規模の縮小や営業停止などが余儀なくされ、その影響で学生の皆さんも修学や生活のためのアルバイトができない状況におかれて苦労しておられることを心配しています。

大きな期待と高い志をもって入学した新入生の皆さんには、授業開始が遅くなったうえでのオンライン授業に不安もあるでしょうが、教職員を信頼し、期待を持ち続けてこの試練を乗り切ってください。2年生以上の方々も、思いもしなかった状況におかれ戸惑いがあるでしょうし、苦しい事情もあるかもしれませんが、そこにも何らかの新しい意味を見出しチャレンジしてください。

私たちは、皆さんの中京大学での学びを応援したいとの思いから、大学に協力して支援させていただくことにいたしました。建学の精神の4大綱にあるように、どんな状況でも「ルールを守りつつ」「ベストを尽くし」て下さい。皆さんは一人ではありません、学生同士でも、教職員そして私たちとも「チームワークをつくり」、互いに助け合うべく「相手に敬意をもち」頑張ってください。

(中京大学教育後援会長 杉野 邦廣)

(中京大学校友会会長 森谷 敏夫)

本学は、大学の主役である学生の皆さんが生き活きとキャンパスライフを送ることのできるその日に向けて、今後とも必要な措置を講じるとともに、笑顔でお迎えするための準備をすすめてまいります。この難局を乗り越えていきますように、ご理解・ご協力を心からお願い申し上げます。

自分を大切に！ 他の方のことも考えて！

以 上

《教育後援会》について

中京大学教育後援会は、中京大学の建学の精神にのっとり、学生の教育指導について会員及び中京大学が相互に理解を深め協力することにより、教育の向上及び中京大学の発展を図り、あわせて会員相互の親睦を深めることを目的として設立された組織であり、その中心的な活動は、学生への修学支援、教育懇談会・キャンパス見学会の開催、教育施設・設備の支援等です。

なお、大変残念なことですが、本会の主要行事の一つである、例年6月・7月の土曜・日曜日を利用して全国各地で開いております「教育懇談会」は中止させていただきます。目下、大学の方でその趣旨に沿った別の手段による懇談会を考えていただいています。

《校友会》について

中京大学校友会は、卒業生・在学生・教職員等を会員とし、大学の一層の発展を後押しするとともに、会員同士の交流・親睦を図ることを目的として設立されました。校友会の開催をはじめ、スポーツ選手の支援、講演会開催、大学の発展に必要な事業に対する支援など、さまざまな活動を通して、卒業生の一体感や愛校心を育んでいます。

本学の卒業生は13万5000人を数えています。